

## 「しが C02 ネットゼロまちづくり」宣言

竜王町は、滋賀県の東南部湖東平野に位置し、東に雪野山、西に鏡山という2つの山なみを背景とした沃野にはぐくまれ史実に残る古い歴史と恵まれた文化遺産を受けつぎながら古くから農業を中心に栄えてきた自然環境の素晴らしい町です。

また、本町は、近江牛発祥の地であり、総面積の30%を占める水田から良質な近江米が収穫できるまちとしても知られているとともに、名神高速道路竜王インターチェンジを核とした交通網により工業の活性化に取り組んでいます。

一方、近年の地球温暖化の影響により、夏の猛暑や局地的豪雨などによる災害が各地で起こっており、本町においては町内を縦断している河川の大半は天井川であることから、大雨発生時における河川の決壊等による水害が懸念され、住民の治水に対する関心が高まっているところです。

このことから竜王町エコライフ推進協議会では、「安全・安心」の地域づくりを目指し、二酸化炭素排出量削減に向けて自治会会員でもある当協議会会員を中心にC02の排出削減に結び付く実践行動を起こすことを決意しました。

竜王町のかげがえのない環境を後世の子どもたちに引き継ぎ残せるよう地球温暖化問題を自分ごととしてとらえ、省エネ・脱C02行動・SDGs推進が暮らしの中に定着し、これからも住民が安心して幸せに暮らせるまちづくりをめざして「しがC02 ネットゼロまちづくり」を宣言します。

令和 2 年 7 月 1 0 日